

史学委員会 I U H P S T 分科会（第 25 期・第 7 回）
議事要旨

日 時：令和 4 年 9 月 16 日（金）15：30～17：00

場 所：オンライン開催

出席者：岡田光弘、木本忠昭（長）、河村豊、佐野正博、橋本毅彦、兵藤友博、
溝口元

議 題

（1）前回議事要旨の確認

前回議事要旨を承認した。

（2）加入国際学術団体に関する調査票提出についての報告

2021 加入国際学術団体に関する調査票（DLMPST の部）については一部修正の上、受理された。なお、DHST の部は、昨年度提出し受理されている。

（3）第 17 回国際科学・技術の論理学・方法論・哲学会議（CLMPST 2023）

-Science & Values in an Uncertain World-について

資料にもとづき岡田委員から表記国際会議が 2023 年 7 月 24～29 日にブエノスアレス（アルゼンチン）の、ブエノスアレス大学にて開催されること、およびその準備状況について報告された。日本からも出席する方向で関連学会で準備が進められていることも併せて報告され、了承された。

（4）DHST 関連国際会議について

DHST の国際会議開催状況について以下の報告があり了承された。

①2022 年 6 月 2 日、初の試みとしてオンラインによる国際意見交流会 the first DHST listening session on June 2 2022 が開かれた。なお、そのときの状況については、

<https://docs.google.com/document/d/1CTgIOnmC3B6gfCfJDdlublvE294AgelwazRtx5K7DHU/edit?usp=sharing>

に記録されている。

②DHST では、4 年間隔で開催される総会の中間の 2023 年 9 月に、a "global history of science and technology festival," をオンラインで開催することとなった。テーマは

The Future of History of Science and Technology / History of Science and Technology for the Future.

の予定である。

③DHST 評議会が 2022 年 12 月に開かれる予定で、橋本第一副会長出席予定である。

(5) その他

①その他

(a) 岡田委員から、DLMPST の日本語呼称について統一させたいという提案があり検討した。

(b) CIPSH 日本大会が 2023 年開かれる予定であり、岡田委員が準備委員として準備会にあたっていることが報告された。

②その他の活動予定として、

(a) 博士論文賞

(2 年毎。2020 年 9 月 1 日～2022 年 9 月 1 日までの論文が現在公募中であり、10 月 1 日に締め切られる。応募先は

<http://dhstweb.org/2023-dissertation-prize-call>)

(b) その他の最近の会議として以下のような予定があることが報告された。

2022.12.15–16The Centre for the Study of Medicine and the Body in the Renaissance

“The Early Modern Reception of Galen’s Pharmacology. A reappraisal of the “Simple Medicines” and the “Powers of Food”

csmbr.fondazionecomel.org/events/confere...